

第38期（2010年5月期） 決算説明会

2010年7月22日



本資料で示されてる将来予想及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が分析を行い判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。その為、様々な要因により実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

連結決算結果（2010年5月期）

連結損益計算書

（単位：百万円、％）

	2010年5月期		前期 増減率	2009年5月期	
	実績	売上比		実績	売上比
売上高	9,894	100.0	△ 4.8	10,394	100.0
売上原価	3,700	37.4	△ 11.6	4,186	40.3
売上総利益	6,194	62.6	△ 0.2	6,208	59.7
販売管理費	5,375	54.3	△ 8.2	5,856	56.3
営業利益	818	8.3	132.6	351	3.4
営業外損益	△ 342	△ 3.5	—	△ 295	△ 2.8
経常利益	475	4.8	738.4	56	0.5
特別損益	△ 3,637	△ 36.8	—	△ 181	△ 1.8
当期純利益	△ 2,358	△ 23.8	—	△ 226	△ 2.2

連結決算結果（2010年5月期）

製品別売上高

（単位：百万円、％）

	2010年5月期		2009年5月期	
	実績	増減率	実績	増減率
骨接合材料	4,199	△ 10.2	4,676	△ 16.9
人工関節 計	3,865	△ 1.0	3,906	3.4
ODEV社製国内販売 ※	2,058	5.4	1,952	△ 13.1
日本メディカルマテリアル社製国内販売	813	△ 14.0	945	31.4
ODEV社製北米販売 ※	994	△ 1.3	1,007	24.1
脊椎固定器具 計	1,012	1.2	1,000	△ 8.5
ODEV社製国内販売 ※	26	△ 32.4	39	17.4
ジンマー社製国内販売	580	7.1	542	△ 7.2
その他国内販売	15	40.4	11	20.7
ODEV社製北米販売 ※	388	△ 4.5	407	△ 12.5
その他 計	817	0.6	812	△ 14.5
その他の整形外科用商品	754	4.2	723	△ 6.6
ICU・手術室用機器	44	△ 20.3	55	△ 41.5
その他自社製品 ※	9	△ 22.5	11	△ 81.6
その他自社製品北米販売 ※	9	△ 54.0	21	31.8
合計	9,894	△ 4.8	10,394	△ 9.2
自社製品売上高（※）	3,486	1.3	3,440	△ 5.5
自社製品比率	35.2	+2.1ポイント	33.1	

連結決算結果（2010年5月期）

販売費及び一般管理費

（単位：百万円、％）

	2010年5月期			主な増減要因
	実績	前期増減	前期増減率	
販売関係費	380	△ 27	△ 6.8	物流効率化により荷造運賃等減少
人件費	2,228	△ 13	△ 0.6	製品開発部門等人材強化を図りコスト増も、全体としては物流及び営業効率化により減少
一般経費	575	32	6.0	営業支援PC性能アップ、ハードウェア買替による増加
設備費用	1,288	△ 415	△ 24.4	資産効率運用に伴う医療工具購入抑制により償却費減少、物流拠点等移転により賃借料等減少
政策的費用	206	△ 41	△ 16.8	経営効率の向上により採用関係費、海外渡航費等減少
支払費用	560	△ 29	△ 4.9	ロイヤリティ&コミッション、各種事務手数料等減少
その他	135	14	11.7	物流拠点等移転関連費用の計上
計	5,375	△ 480	△ 8.2	引き続き改善、順調に推移

連結決算結果（2010年5月期）

営業外損益

営業外損益（純額） $\Delta 295$ 百万円（前期） \Rightarrow $\Delta 342$ 百万円（当期）

- ・ 有利子負債削減に伴う支払利息の減少 $\Delta 233$ 百万円 \Rightarrow $\Delta 131$ 百万円（102百万円改善）
- ・ 円高に伴うODEV社宛外貨建貸付金の
為替換算差損を主とした為替差損の計上 $\Delta 30$ 百万円 \Rightarrow $\Delta 134$ 百万円

特別損益

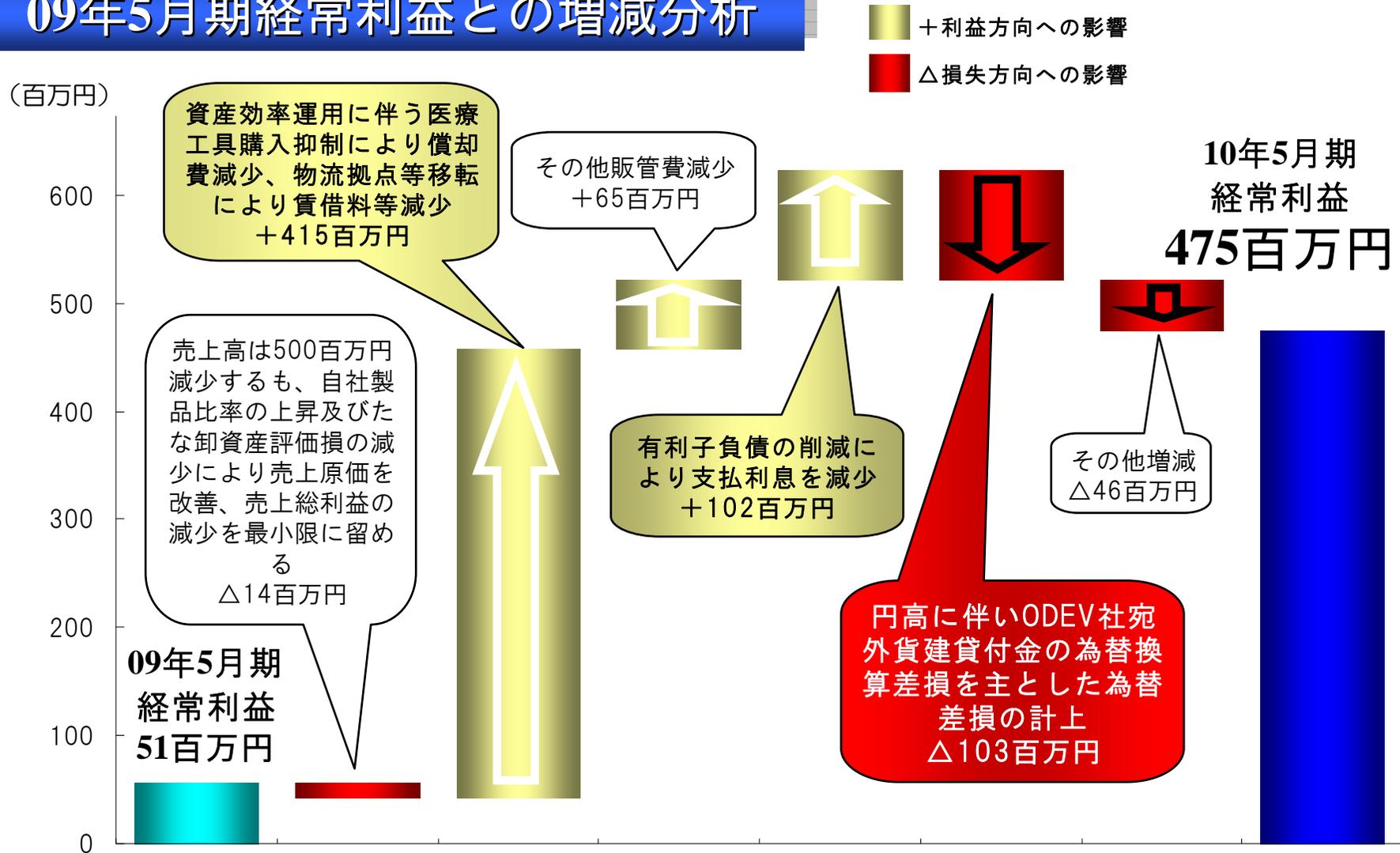
特別損益（純額） $\Delta 181$ 百万円（前期） \Rightarrow $\Delta 3,637$ 百万円（当期）

- ・ 薬事権継承譲渡益の計上 $+22$ 百万円 \Rightarrow $+222$ 百万円
- ・ たな卸資産評価損の計上 $\Delta 3,748$ 百万円（当期）

（前期、資本業務提携関連費用 $\Delta 99$ 百万円 等）

連結決算結果（2010年5月期）

09年5月期経常利益との増減分析



連結決算予想（2011年5月期）

連結決算予想

（単位：百万円、％）

	2011年5月期		増減率	2010年5月期	
	予想	売上比		実績	売上比
売上高	10,200	100.0	3.1	9,894	100.0
売上原価	3,940	38.6	6.5	3,700	37.4
売上総利益	6,260	61.4	1.1	6,194	62.6
販売管理費	5,560	54.5	3.4	5,375	54.3
営業利益	700	6.9	△ 14.5	818	8.3
営業外損益	△ 180	△ 1.8	—	△ 342	△ 3.5
経常利益	520	5.1	9.3	475	4.8
特別損益	△ 50	△ 0.5	—	△ 3,637	△ 36.8
当期純利益	300	2.9	黒字転換	△ 2,358	△ 23.8

連結決算予想（2011年5月期）

製品別売上高

（単位：百万円、％）

	2011年5月期		2010年5月期	
	予想	増減率	実績	増減率
骨接合材料	4,121	△ 1.9	4,199	△ 10.2
人工関節	4,055	4.9	3,865	△ 1.0
脊椎固定器具	1,282	26.7	1,012	1.2
その他	740	△ 9.4	817	0.6
合計	10,200	3.1	9,894	△ 4.8

自社製品売上高	3,855	10.6	3,486	1.3
自社製品比率	37.8	+2.6ポイント	35.2	+2.1ポイント

海外売上高	1,799	29.2	1,392	△ 3.0
海外比率	17.6	+3.5ポイント	14.1	+0.3ポイント

連結決算予想（2011年5月期）

販売費及び一般管理費

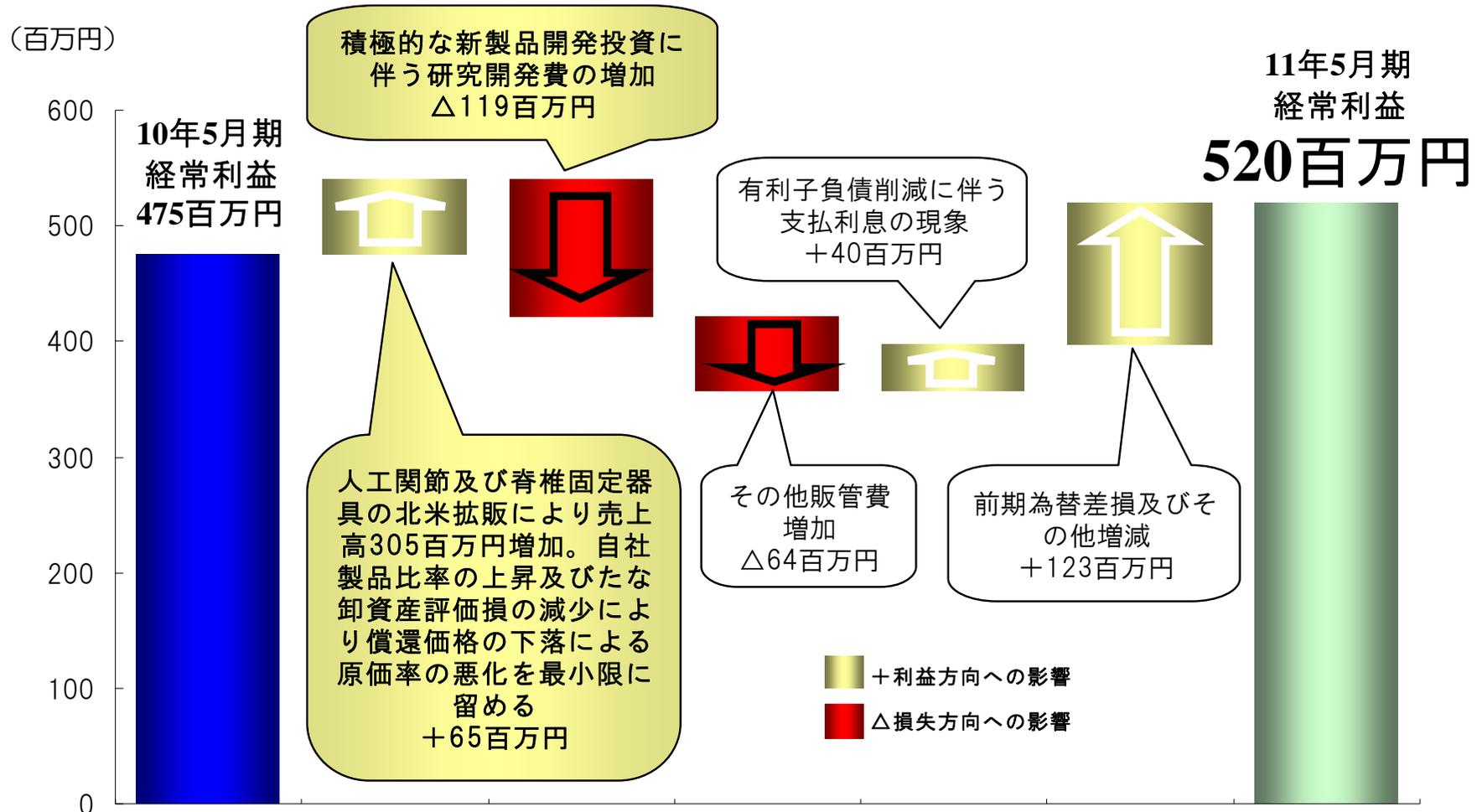
（単位：百万円、％）

	2011年5月期			主な増減要因
	予想	前期増減	前期増減率	
販売関係費	372	△ 7	△ 2.0	物流機能強化により荷造運賃等引き続き削減
人件費	2,313	85	3.8	人材強化に伴うプロフェッショナル人材確保
一般経費	532	△ 43	△ 7.5	各種効率化の実行に伴う削減
設備費用	1,161	△ 127	△ 9.9	資産効率運用に伴う医療工具購入抑制により償却費削減、物流拠点等の移転に伴う賃借料減少効果通年で発生。
政策的費用	354	148	71.7	積極的な新製品開発投資に伴う研究開発費等の増加
支払費用	717	156	28.0	北米売上増に伴うロイヤリティ&コミッション等の増加
その他	107	△ 28	△ 20.9	物流拠点等移転関連費用一巡による削減
計	5,560	183	3.4	積極的な新製品開発投資に伴う増加

連結決算予想 (2011年5月期)

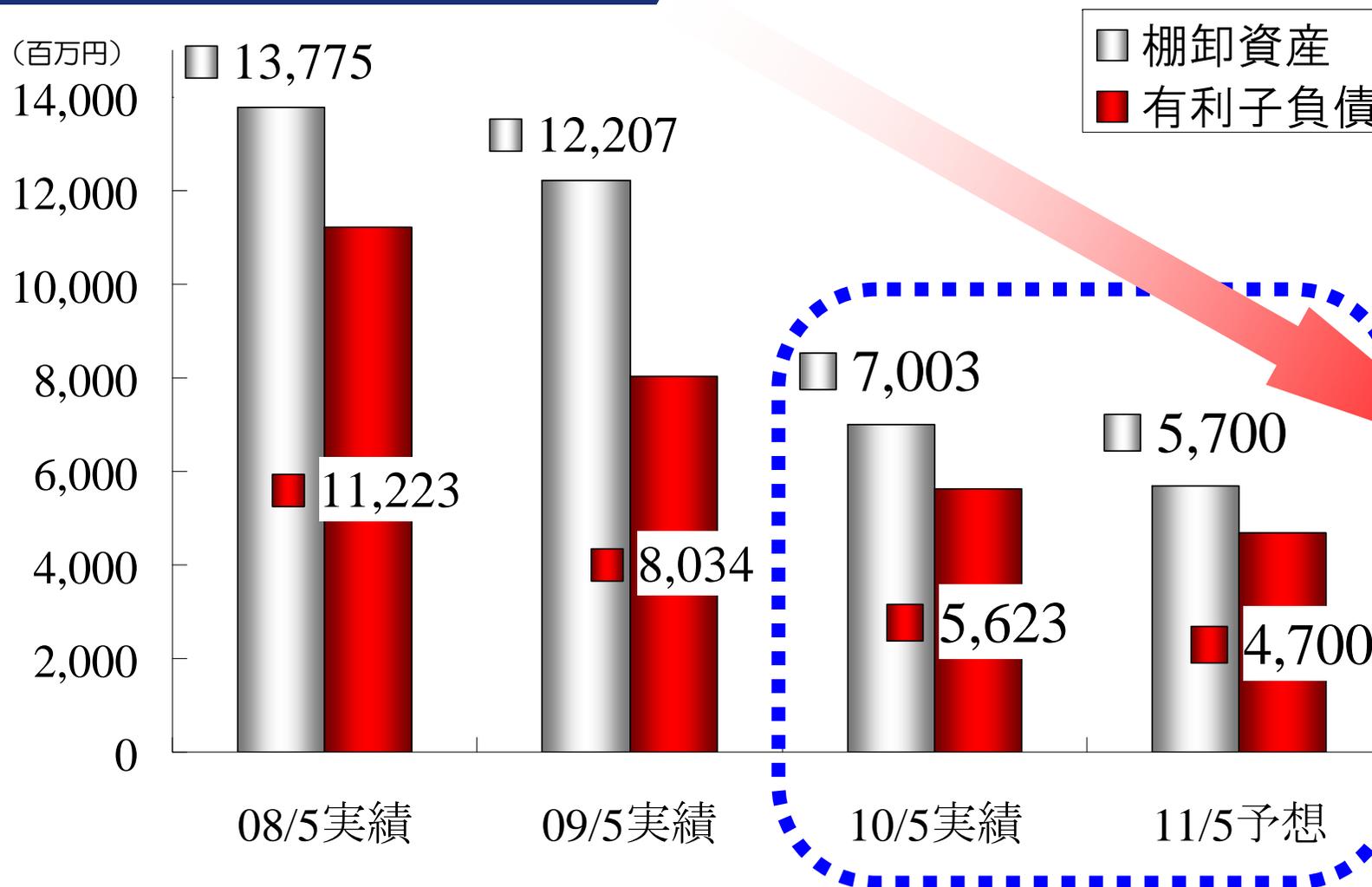
10年5月期経常利益との増減分析

(百万円)



連結決算予想（2011年5月期）

たな卸資産及び有利子負債



<参考情報> 設備投資等の推移表

2008/5	2009/5	2010/5	2011/5 (予)
--------	--------	--------	---------------

(単位：百万円)

設備投資	558	389	780	546
減価償却費 ※	1,915	1,351	960	830
研究開発費	125	155	148	268

※ 製造原価算入の減価償却費を含むため、損益計算書上の「減価償却費」とは一致しておりません。